

《令和4年5月ジョナサンスクール 開催通知》

～ 真実の国史を学び 己が人生を創る～

前回4月28日の授業から少し角度を変えて歴史勉強にアプローチしましたが、いかがでしたか？

今月の勉強課題は、北方領土問題の経緯・歴史にスポットを充てます。

この二月、ロシアがウクライナ領土に侵攻し戦争を仕掛けました。これを受けて日本でも領土問題への関心が高まっています。高まっているというより、我が国の領土問題に危機感を持つべきです。

大東亜戦争末期、当時のソ連は「日ソ中立条約」を破り、北方四島を不法占拠し続けています。未だに解決していないロシアとの間に横たわる北方領土問題をこの機会に学びたいと思います。

ジョナサンスクール校長 萩野開徳

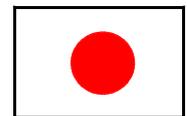
(ジョナサングループ社長 萩野徳之)

第5回ジョナサンスクールの授業内容

- 開催日； 令和4年5月31日(火)
- 授業時間； 午後4時30分～6時
- 会場； コープオリンピア笹口 304研修室
- 講師； (公財)新教育者連盟 新潟支部長 小林義典先生

《授業の進め方》

- ①課題：動画視聴（約18分）
テレ東京BIZ 『北方領土問題と共産党』
- ②視聴後の校長コメント
- ③歴史を紐解く小林先生の解説
- ④課題に対する受講生の意見発表



アルパ（株）の社員でない方も参加できます！

【注】社員以外の方で、「アルパ(株)のHP」等を観て、新たに、この授業を継続して受けたいと希望される方は参加が可能です。ご連絡下さい。

連絡先； 090-6142-9745 (アルパ°顧問 小熊和昭)